



9月えんだより

令和6年
8月30日(金)
社会福祉法人向学会
あさひ保育園

今年の夏は晴天が続き、プール遊びや水遊びをいっぱい経験することができました。宙組(年長児)さんは巻き巻きタオルを使って、水着を着たり脱いだりをしました。女の子は汗でベタつきがある中、水着の肩ひもを上げるのに苦労しながらも頑張っていました。日差しがとても強いので、男の子にはラッシュガードの着用をお勧めしました。一人ひとり、水に対しての感じ方が違うので、怖がる子にはタライやビニールプールに個別に入り、その子なりの水遊びが楽しめるよう配慮しました。今月も、まだまだ暑い日が続くと思います。エアコンを上手に使いながら、運動会に向けて、体を動かしたり、みんなで協力して入場門やグッズを製作したりして、気持ちを高めていきたいと思います。夏の疲れが出やすい時期ですので、ご家庭と連絡を取り合いながら、子どもたちの健康を見守っていただけたらと思っております。ご協力よろしくお願いいたします。

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	日		16	月	敬老の日
2	月		17	火	クラスだより配布
3	火		18	水	
4	水	毎月集金は5日まで	19	木	誕生日会
5	木	発育測定	20	金	
6	金	発育測定	21	土	
7	土		22	日	秋分の日
8	日		23	月	振替休日
9	月	避難訓練(地震~火災)週間	24	火	
10	火		25	水	予行練習(競技)
11	水		26	木	
12	木		27	金	予行練習(体操・リズム)
13	金	祖父母参観日(宙組)	28	土	
14	土	SDGs お譲り会(8時半~16時半)	29	日	
15	日		30	月	園だより・献立表・集金袋配布

- ◎職員の手配
- ・5(木) リーダー会議(クラス主任)
 - ・6(金) フォローアップ研修(石川・中村)
 - ・7(土) 浅井先生講演会(花田・篠原 神田・水野)
 - ・9(月)~21(土) 宇部フロンティア短大実習生2名(宙組・虹組)
 - ・13と20(金) マネジメント研修(山本)
 - ・25(水) 業務改善セミナー(水野)
 - ・27(金) 職員会(全員)
 - ・30(月) 施設長研修(糸永)

おしらせ



※9~12日避難訓練週間(地震~火災)

今月は地震が発生し避難しているところに、給食室から火災発生のお知らせが入り、園庭に避難するという複合の避難訓練を行います。

※13日(金)祖父母参観日(宙組)

事前に配布しました日程通りに10時からおこないますので、参加申し込みをされました方は、遅れずにお越しください。駐車場は幼児園庭の横です。スリッパをご持参ください。

※幼児クラス(宙・虹・星)9時半まで登園

幼児クラスは10月5日(土)の運動会に向けて毎日、練習をしています。結果よりも日々の経験(一人ひとりが力を発揮して取り組む中で、仲間と協力する楽しさを知る)が大切です。
・練習に送れないよう毎日9時半までには登園するようにしましょう。

※25日(水)・27日(金)・10/3日(木)

運動会予行練習&総練習のため

・上記3日間は9時までに登園してください。

※10月5日(土)は運動会です

残暑の中、頑張った練習した成果をご覧ください。プログラムは10月の園だよりと一緒に配ります。

- ①8時50分~ 虹組
- ②10時~ 星組
- ③11時~ 宙組



※雨天の場合はホール(園舎内)で行います。
※駐車場は一家族につき車1台とし、観客人数の制限はありません。
※0~2歳児(光・花・風組)さんは土曜日保育があります。給食がありませんので、お弁当(食具も)お茶を持たせてください。

保育のわらい



<光組> 0歳児

- ・夏の疲れに留意し、安定した生活リズムの中で健康に過ごせるようにする。
- ・戸外で体を動かし、探索遊びを楽しむ。



<花組> 1歳児

- ・身の回りの事を自分でできる喜びを感じられるようにする。
- ・友だちや保育者と一緒に体を動かして遊ぶ。

<風組> 2歳児

- ・気候や体調に留意し快適に過ごせるようにする。
- ・秋の身近な自然に触れながら十分に遊ぶ。



<星組> 年少児

- ・暑さによる疲れや体調の変化に気を付け健康で安定した生活を送れるようにする。
- ・保育者や友だちと一緒に体を動かして遊ぶことを楽しむ。

<虹組> 年中児

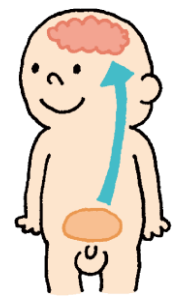
- ・生活リズムを整えながら、心身ともに安定した生活を送れるようにする。
- ・友だちと一緒に音楽に合わせて体を動かしたり様々な運動遊びを楽しんだりする。

<宙組> 年長児

- ・衛生的で安全な環境をつくり、快適に生活できるようにする。
- ・目的をもって様々な遊びや活動に取り組み、自分の力を十分に発揮する。

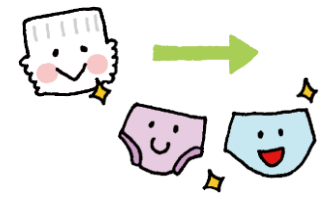
保健・安全だより⑥「おしっこが出るメカニズム」

生まれたばかりの赤ちゃんは、脳が未発達なため尿意を感じずに、ぼうこうに尿がたまると反射的におしっこをします。その後、1人歩きや言葉などを成長にしたがって、脳の働きが活発になり、尿意を感じられるようになります。



このように神経回路が発達することで、ぼうこうがいっぱいになるまで尿をためておくことができ、そのことで尿意を感じて、おとなに知らせたり、自分でトイレに行って排尿したりするようになります。

トイレトレーニングの開始は個人差があり、一概に何歳だから始めるというものではありません。ほかのお子さんとからべて遅れているとか、早く始めなければとあせらないことが大切です。お子さんのペースに合わせてすすめましょう。



「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」10の姿⑥ 【道徳性・規範意識の芽生え】園の本棚の前で

友だちと様々な体験を重ねる中でして良いことや悪いことがわかり、自分の行動を振り返ったり、友だちの気持ちに共感したりし、相手の立場に立って行動するようになる。



人気のある絵本を自分が見たいけれど、他の子も見たそうにしている様子を感じて、譲ってあげたり、次の人の為に、ちゃんと元の場所に戻すと言ったルールを身につけたりします。

